

船舶事故等調査報告書

平成21年7月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009長第53号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年2月24日 10時00分ごろ	
発生場所	長崎県長崎空港飛行場灯台から真方位087° 2,880m付近 (概位 北緯32° 54.6′ 東経129° 56.8′)	
事故等調査の経過	平成21年4月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第七福 ^{ふくじん} 神丸、199トン	
船舶番号、船舶所有者等	134649、有限会社福田海運	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板の塗料が一部剥離	
事故等の経過	本船は、船長ほか3名が乗り組み、長崎県大村市大村港内泰平木材の岸壁に右錨を投下して入船左舷横着けした。本船は、チップ約650トンを積載して、出港するため、防波堤内で右錨を巻きながら、前後進を繰り返して右回頭をしているときに、平成21年2月24日10時00分ごろ、海底で推進器及び船底外板を擦過した。 当時の最大喫水は3.7m程度であった。	
気象・海象	海象：潮汐 上げ潮末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、離岸して出港する際、積載量を減らして喫水を調整したり、最高潮時に出港するなどして、余裕水深の確保を行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が離岸して出港する際、余裕水深の確保を行わなかったため、乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	